

過去の診療情報を利用した臨床研究について

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】

2011年1月～2015年3月にC型肝炎およびNASH(非アルコール性脂肪肝炎)が背景の肝臓癌に対して虎の門病院あるいは虎の門病院分院に入院し、肝切除術を受けられた方

【研究課題名】

「肝切除したNASH肝臓癌の臨床・病理学検討」

【単独・多施設】

虎の門病院と虎の門病院分院の多施設共同研究

【主任研究者】

虎の門病院 肝臓内科 藤山 俊一郎

【虎の門病院における研究責任者】

虎の門病院 肝臓内科・医長 齋藤 聡

【虎の門病院分院における研究責任者】

虎の門病院分院 肝臓内科・医長 齋藤 聡

【研究責任者】

虎の門病院分院 肝臓内科・医長 齋藤 聡

【研究の目的】

NASH 肝臓癌は増加傾向にあります。その臨床・病理学的については不明な部分が多いとされています。肝切除を受けられた患者さんは癌組織と背景肝組織の両面から正確な組織学的評価を行うことができ、NASH 肝臓癌の病態解明に寄与するものと思われます。

NASH肝臓癌患者さんの臨床・病理学的背景についてC型肝炎で肝切除を受けられた患者さんとの比較から再発、予後についてレトロスペクティブ(過去の診療情報を調査する研究)に検討します。

【利用するカルテ情報】

診断名、年齢、性別、身長、体重、既往歴、血液検査、画像検査、病理組織所見、治療経過など

【研究期間】

2015年11月9日～2023年12月31日

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は研究終了後5年間保存いたします。

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

希望される方には個人情報、知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【問合せ先】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、または御自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記までお問い合わせください。

御自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、平成28年6月30日までの間に下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 肝臓内科 斎藤 聡、鈴木 文孝、鈴木 義之、荒瀬 康司、小林 正宏、
芥田 憲夫、保坂 哲也、瀬崎 ひとみ、川村 祐介、藤山 俊一郎、熊田 博光
電話 03-3588-1111(代)

虎の門病院分院 肝臓内科 斎藤 聡、鈴木 文孝、鈴木 義之、荒瀬 康司、小林 正宏、
芥田 憲夫、保坂 哲也、瀬崎 ひとみ、川村 祐介、藤山 俊一郎、熊田 博光
電話 044-877-5111(代)